

性差を考慮した研究推進の必要性

ジェンダード・イノベーション



令和4年

3/17 木

14:30 - 16:00

オンライン開催 (zoom ウェビナー)



講師：渡辺 美代子 氏
(科学技術振興機構 副理事)

東京理科大学理学部物理学科卒業、東芝総合研究所研究員として半導体の研究開発を担当、理学博士。カナダダルハウジー大学ポスドク、アトムテクノロジー研究体研究員、英国バーミンガム大学研究員、東芝研究開発センター材料応用技術センター長、同研究開発センター技術管理部門長、東芝イノベーション推進本部経営変革統括責任者を経て、2014年より現職。2018年より内閣府STEM Girls Ambassador。このほか、日本学術会議第24期副会長、World Science Forum 組織委員などを兼任。

Gendered Innovations

ジェンダード・イノベーションとは、科学や技術、政策に性差分析を取り込むことによって、新たな視点や方向性を見出し、真のイノベーションを創出する技術革新のことです。これまでの研究開発で見過ごされていた性差を知ることで、その必要性を再確認し、大学における無意識のバイアスやダイバーシティ推進の必要性について改めて考えます。

対象者

- 千葉大学教職員
特に採用や昇任に係る教職員や、新たな視点で研究開発に取り組みたい研究者
- ダイバーシティ CHIBA 研究環境促進コンソーシアム参加機関の教職員
- 全国ダイバーシティネットワーク組織 関東・甲信越ブロック参加機関 教職員

受講申込

締切：令和4年3月15日（火）

以下 URL または QR コードからお申込みください。
<https://forms.office.com/r/VR98Jzyzu3>



お問い合わせ

千葉大学運営基盤機構 ダイバーシティ推進部門

TEL&FAX

043-290-2020 (内線：4043)

E-mail

diversity-office@chiba-u.jp

